

令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

西日本短期大学 実施報告書



実施主体 西日本短期大学保育学科 富永ゼミ

実施内容 学園祭イベントとして実施、約1ヶ月間の掲示

①事前に取り組んだ内容

児童虐待に関する学習会を開き、現状について知る。

家庭内で、子ども虐待とDVが同時に起こりやすい状況をふまえ、オレンジリボンとパープルリボンを合わせた啓発運動を企画。壁面装飾でオレンジ&パープルリボンの花束を製作し、学内外の人にメッセージを書いてもらうカードを手作りする。オレンジとパープルを合わせたリボンも制作。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

10/22の学園祭（福浜祭）において、人通りの多い校舎ロビーに壁面装飾作品とキャンペーンポスターを掲示。学生が運動について説明し、メッセージを書いて貼付してもらう。参加してくれた人にはオレンジリボンまたはオレンジ&パープルリボンをプレゼントした。メッセージカードでいっぱいになった壁面とポスターはその後約1ヶ月掲示した。

③オレンジリボン運動を終えて…

児童虐待については保育者になるための大学の授業である程度学習していたが、キャンペーンを行う立場になって、あらためて考えることが多かった。ニュースになっている事例のほかにも、身近な所で子育てに悩んだり困難を抱えたりしている人が多くいることを沢山の人が知ってもらいたいと思った。メッセージカードにはそれぞれの思いが書かれていて、子どもをはじめ誰に対しても暴力をふるうことを許さない社会になることを皆が望んでいると感じた。保育者になって、子どもがいつも笑顔でいられる生活を守れるようになりたい。



写真

【学校名】 <http://~~~~.ac.jp>